

60GHz cnWave V3000無線機 クイックセットアップマニュアル

本マニュアルは未使用の装置を新規に取り付ける場合を想定しております。 その他の場合はV1000,3000,5000 取扱説明書 を参照願います。

本マニュアルはSWのVersion1.2.1に適用されます。 SWのVersionはWEB GUIのDashboardに表示されます。

第1.2版

改版履歴



- 1.1版 初版 2022/8/31
- 1.2版 2022/12/2

表紙 SW Version1.2.1に適用、を追記

P3 電波放射部の位置を訂正

屋内の窓から離れた所に仮設置 を追記

P6~7 Slave局のGPS無効の設定、を追記

P18 Link登録後1分30秒待つ、を追記

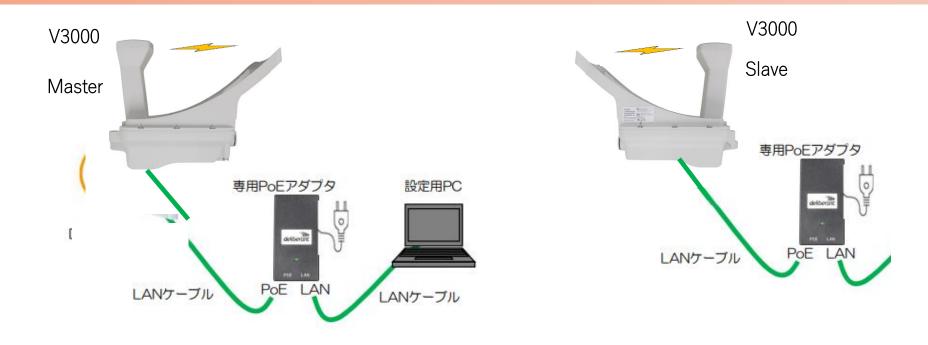
P24,27 ブラウザ上のShort range 25m→150mの誤表示のお知らせ

P31~35 補足1 Link接続しない時、を追記

P41 GPS信号受信時の表示、を追記

機器接続





MasterとSlaveの設定は設定手順の後半で行います。

無線機の電源投入はLANケーブル接続後PoEの電源を投入して下さい。

Master側機器とSlave側機器の両方の電源を入れて下さい。

Master側機器とSlave側機器は向い合せに置き、1m以上離してください。

Master側機器とSlave側機器共に、上の図のようにアンテナ板は取り付けない状態で屋内で向い合せてください。 本マニュアルではV3000をGPS信号を受信しない屋内で一旦Link接続を確認した後に、屋外に設置する前提で進めてます。 GPS無効の設定を行いますが、無効の設定前にGPS信号を受けてしまうと緯度経度が本マニュアルと異なる表示になることがありますがLink接続には影響しません。尚、GPS信号を受けるとDashboardに表示されます。補足4参照。

設定の流れ



PCで以下の10ステップの画面登録、確認が必要です。

```
P6~ 10 Step1. E2EでMaster局を登録
P11~13 Step2. Topology>Sites でSlave局を登録
P14~16 Step3. Topology>Nodes でSlave局のMAC address等を登録
P17~19 Step4. Topology>Links で無線Linkを登録
       Step5. Config>Network>Basic でJapanを選択
P20
       Step6. Master局のConfig>Nodes>Networking でIP address等を設定
P21
P22~23 Step7. Master局のConfig>Nodes>RadioでMax. EIRP, GPS無効を設定
       Step8. Slave局のConfig>Nodes>Networking でIP address等を設定
P24
P25~26 Step9. Slave局のConfig>Nodes>RadioでMax. EIRP, GPS無効を設定
P27~29 Step10. Link接続を確認
P30
       ご注意 電源OFF/ON時、Master優先の設定
P31~35 補足1 Link接続しない時
P36~37 補足2 Master局、Slave局の見分け方
P38~40 補足3 無線チャネルの変更方法
P41 補足4 GPS信号受信時の表示
```

- ・屋内でMasterとSlaveの設定を行ってから実際の設置場所へ設置して下さい。
- 設置方法はV1000,V3000,V5000取扱説明書を参照願います。

はじめに: Pingを連続打ちモードにしておくことをお薦めします。





```
C:\text{\text{$\text{$\text{$WINDOWS\text{$\text{$\text{$\text{$\text{$\text{$\text{$\text{$\text{$$}}}$} 169.254.1.1 -t}}} 169.254.1.1 に ping を送信しています 32 バイトのデータ: 169.254.1.1 からの応答: バイト数 =32 時間 <1ms TTL=64 169.254.1.1 からの応答: バイト数 =32 時間 <1ms TTL=64
```

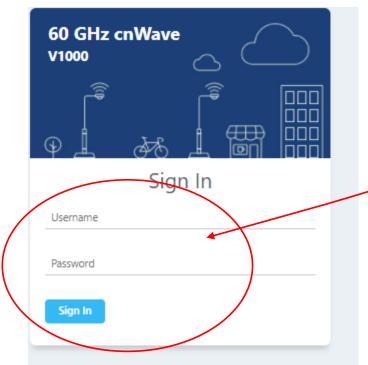
- 1.PCのコマンドプロンプトを起動します。Windows10ならWindowsシステムツールの配下にあります。
- 2. ping [169.254.1.1] -t と入力しEnter Keyを押すと、ping連続打ちモードが開始します。 [はブランクを意味します。
- 3. 疎通が成功すれば上右図の応答メッセージが現れます。

Step1 E2E でMaster局を登録(1)



設定用PCをPoE経由Master局に接続します。 ブラウザを起動し<u>URL:http://169.254.1.1</u> ヘアクセスします。 約2分でMaster局のLogin画面が現れます。 https://169.254.1.1 は使用しないで下さい。

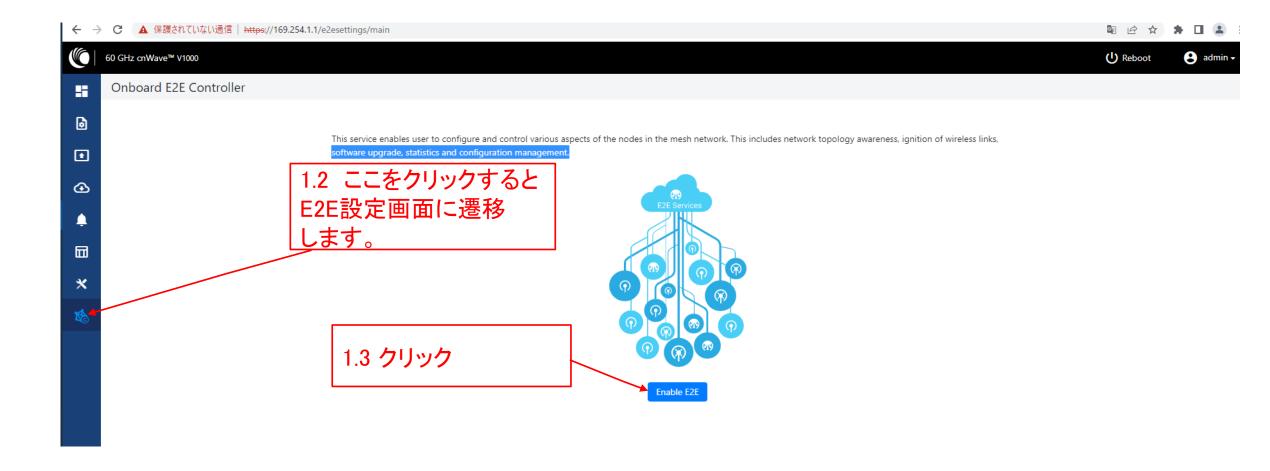
Username, Passwordをadmin, admin でログインします。



1.1 admin, adminと入力後、 Sign In をクリック

Step1 E2E でMaster局を登録(2)





Step1 E2E でMaster局を登録(3)

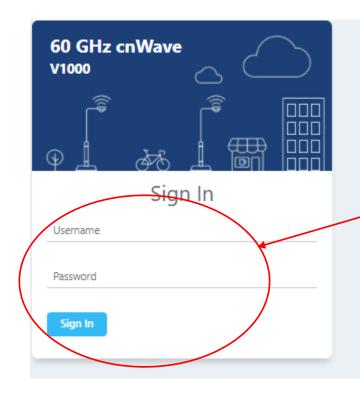




Step1 E2E でMaster局を登録(4)



再起動後Pingが開通すると、Master局のログイン画面が現れる場合があります。 その時は再ログインします。



1.9 admin, adminと入力後、 Sign In をクリック

Step1 E2E でMaster局を登録(5)

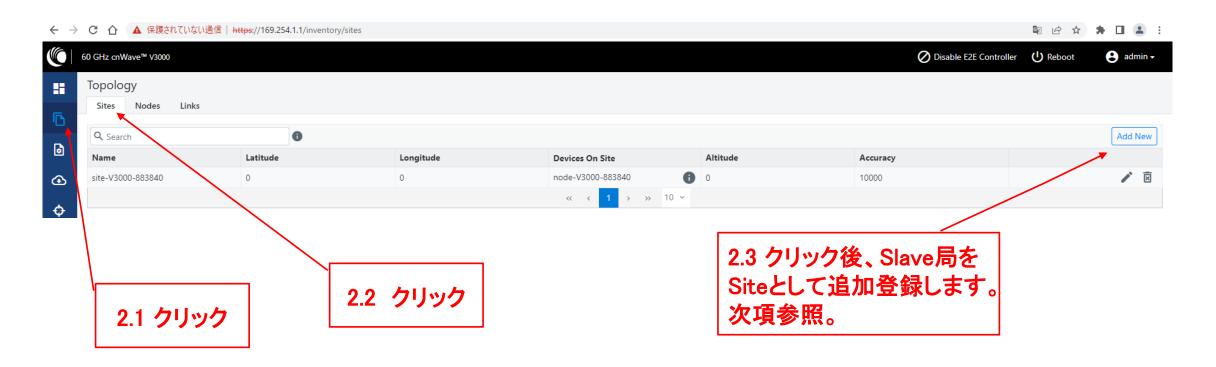




Step2 "Sites"でSlave局を登録(1)

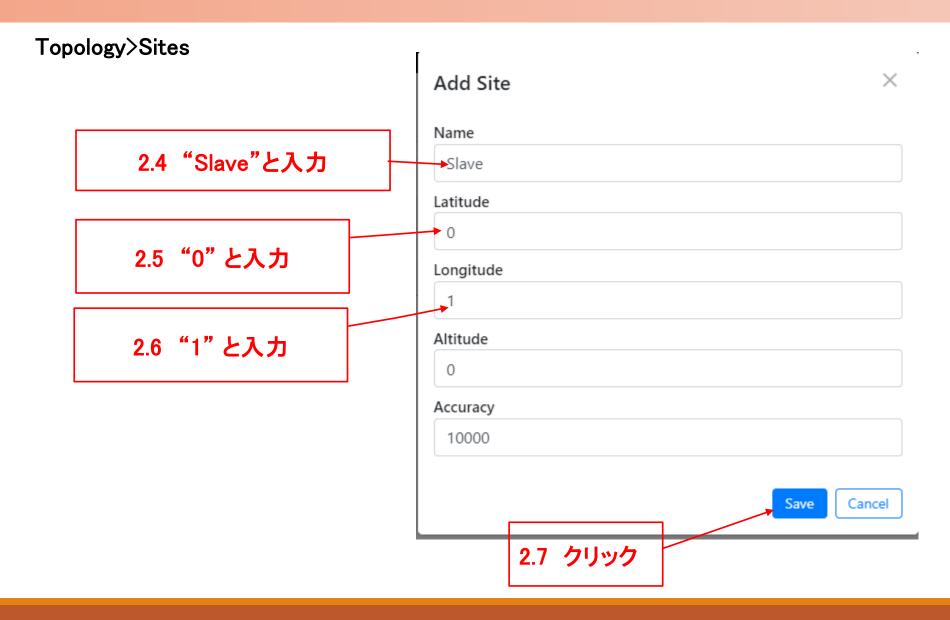


Topology>Sites



Step2 "Sites"でSlave局を登録(2)

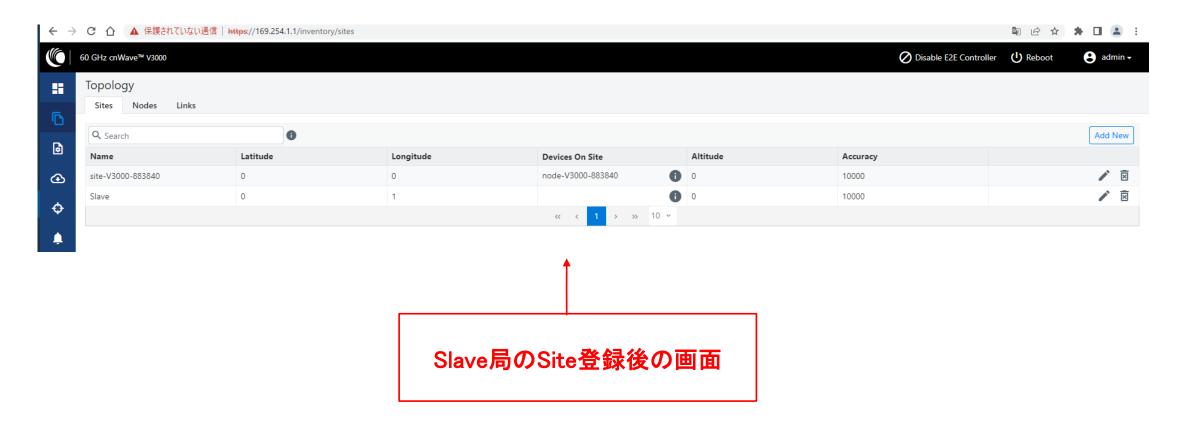




Step2 "Sites"でSlave局を登録(3)



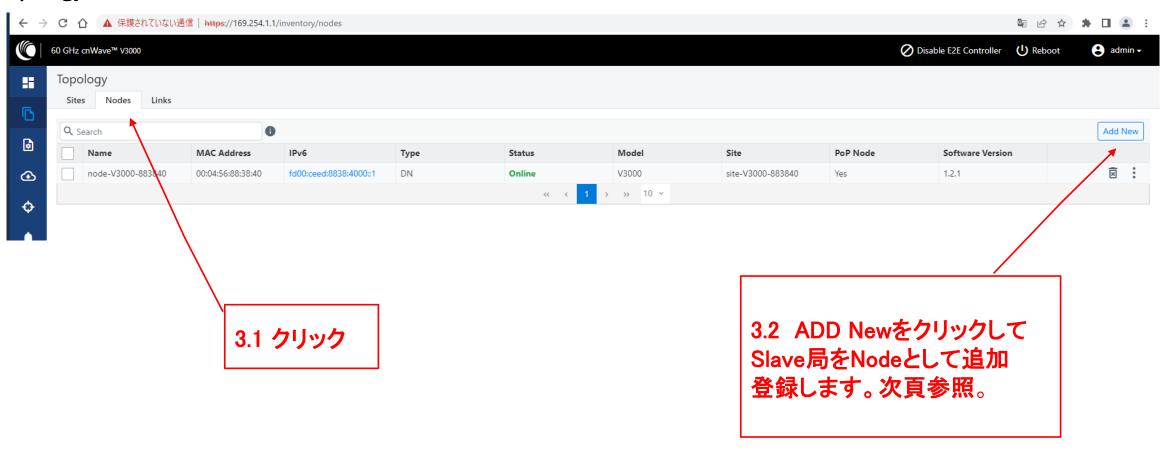
Topology>Sites



Step3 "Nodes"でSlave局を登録(1)



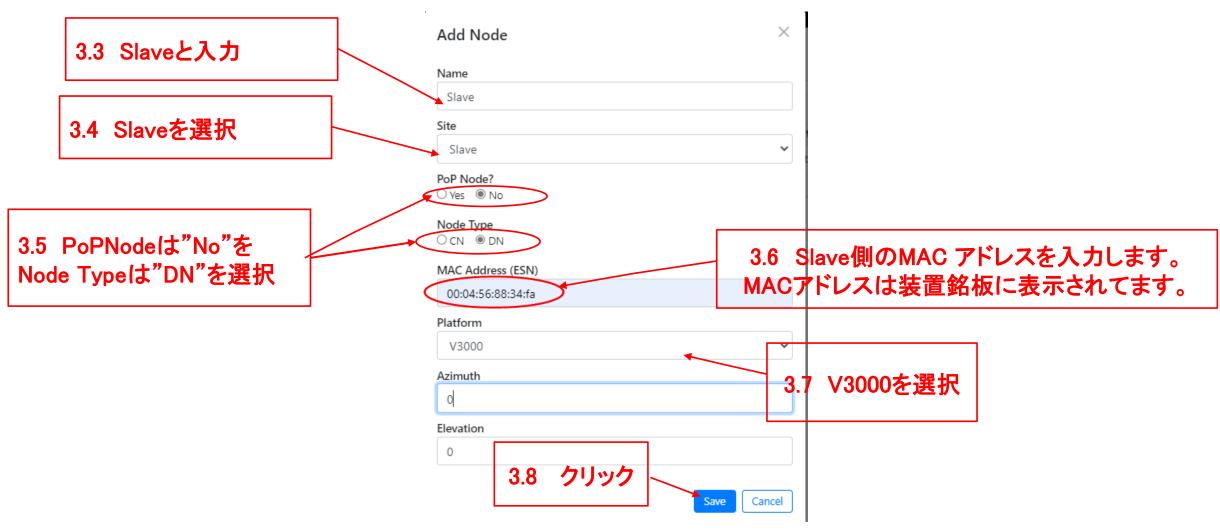
Topology>Nodes



Step3 "Nodes"でSlave局を登録(2)



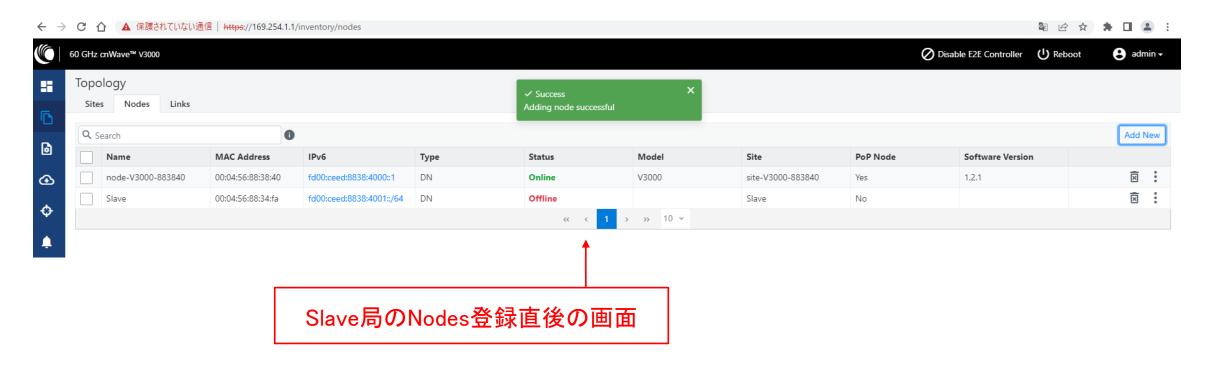
Topology>Nodes



Step3 "Nodes"でSlave局を登録(3)



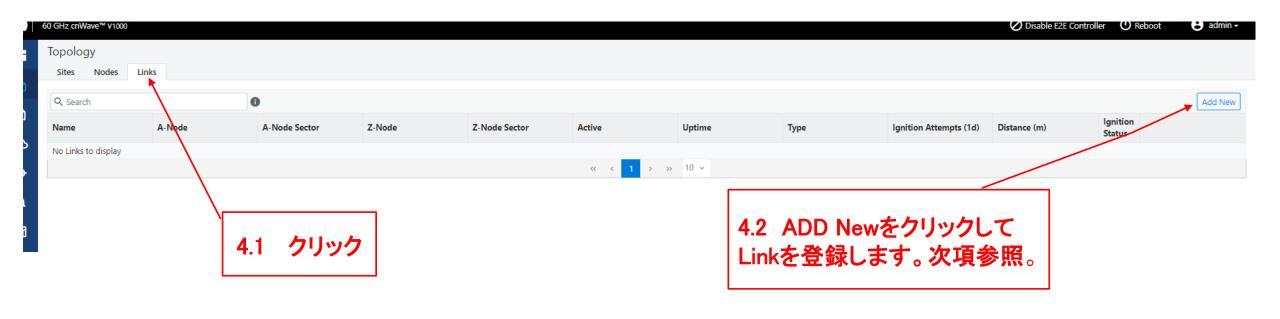
Topology>Nodes



Step4 "Links"でLinkを登録(1)

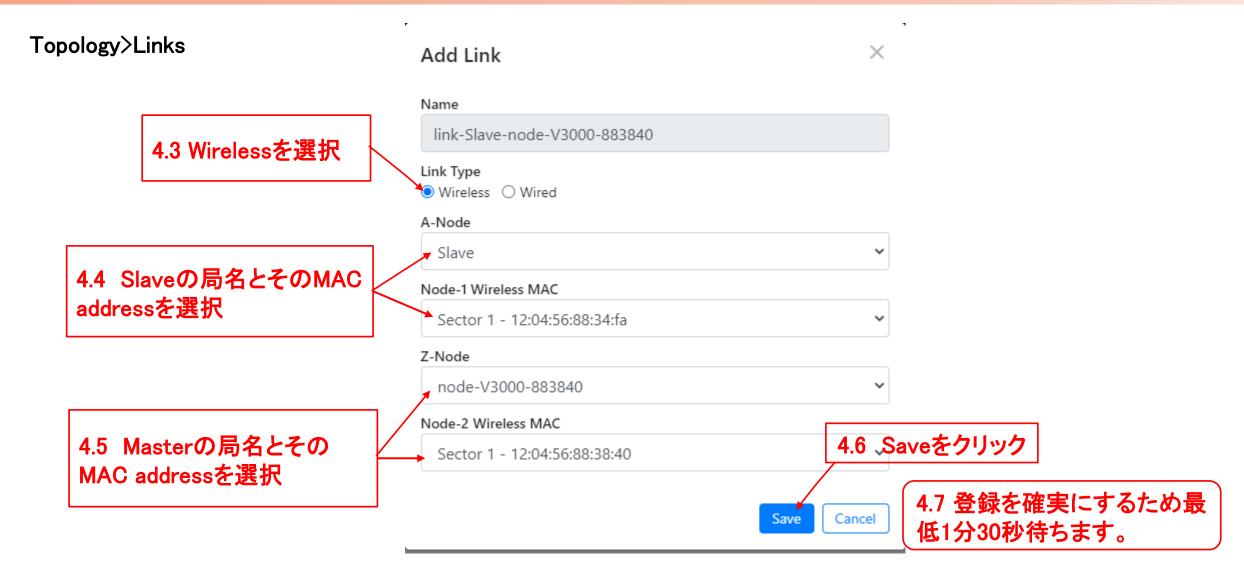


Topology>Links



Step4 "Links"でLinkを登録(2)

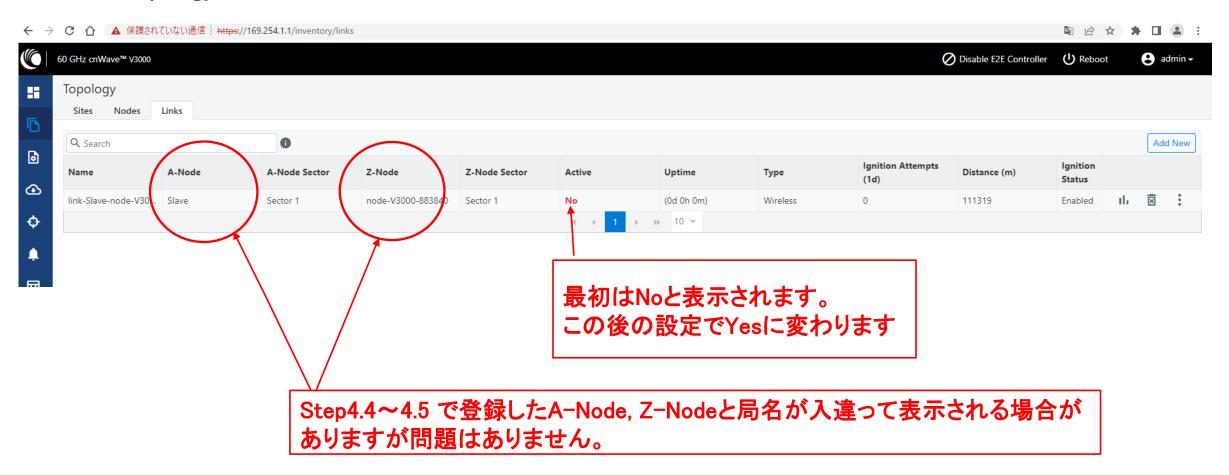




Step4 "Links"でLinkを登録(3)



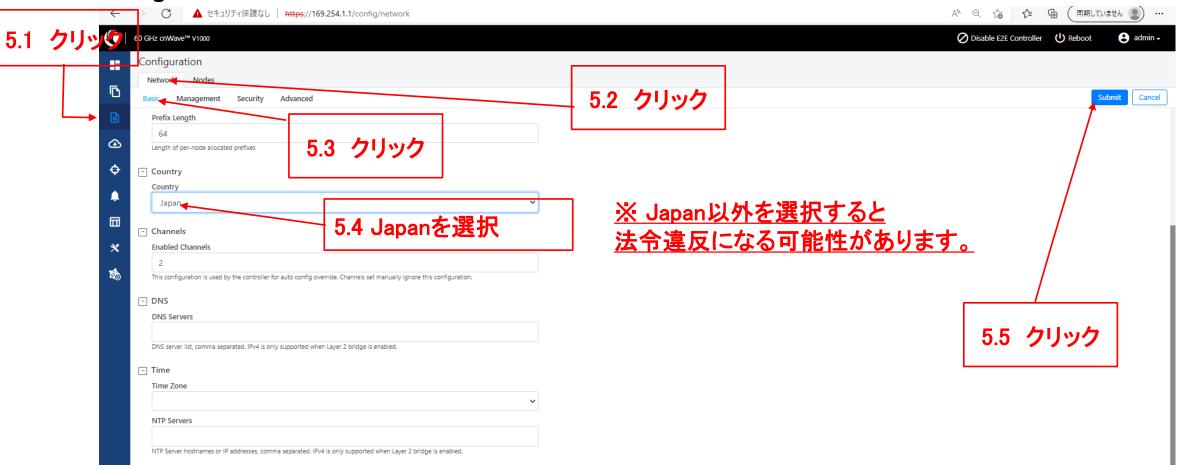
Topology>Links



Step5 "Basic"でJapan等を選択

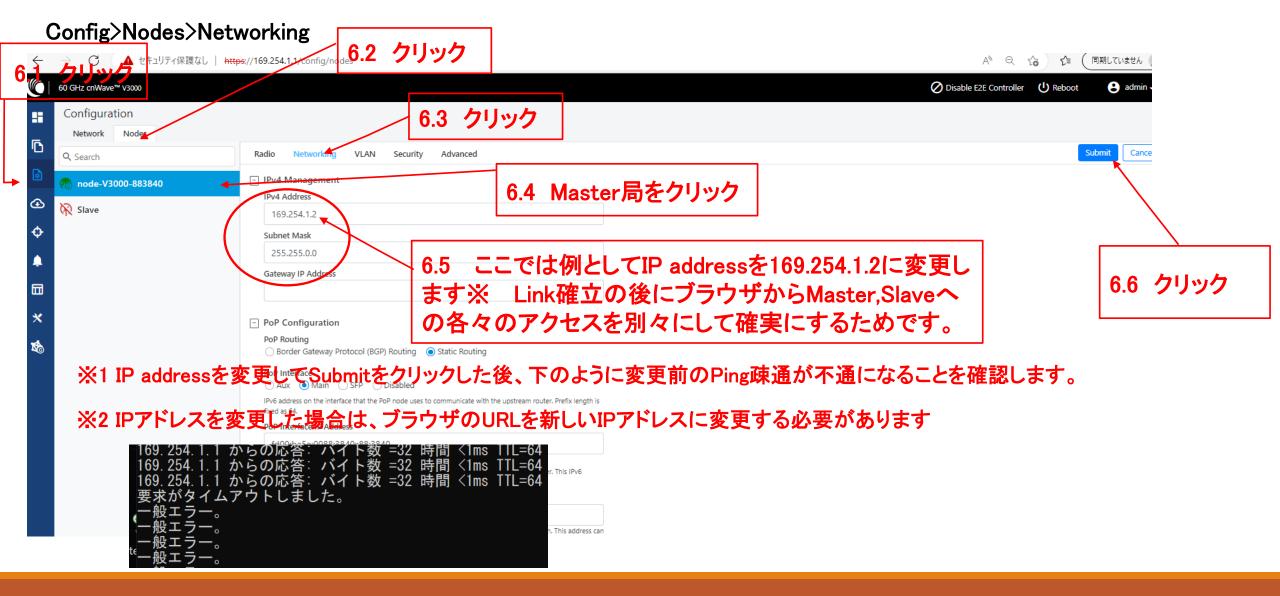


Config>Network>Basic



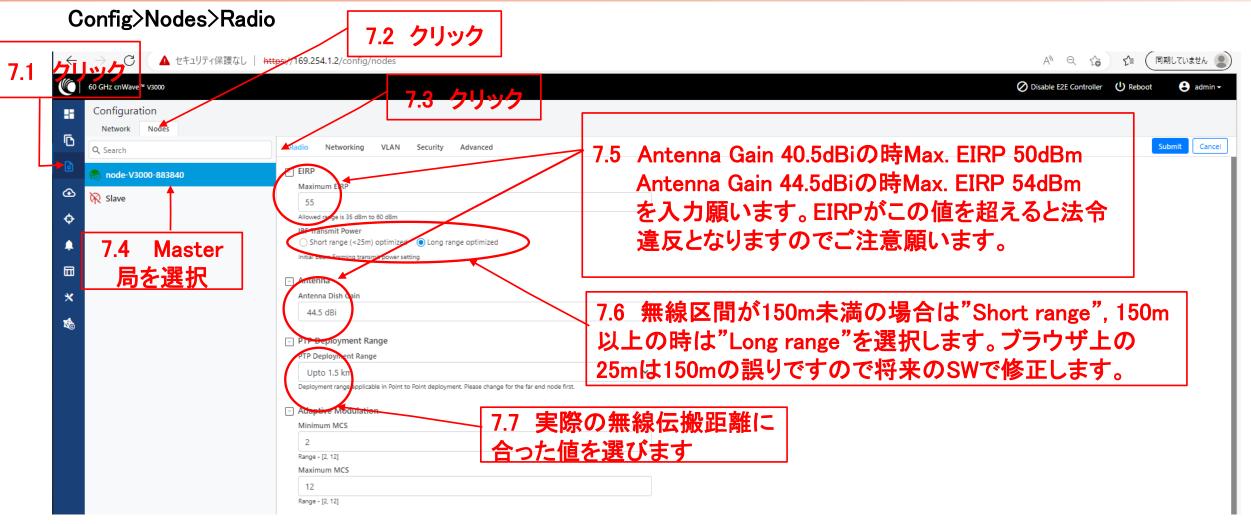
Step6 Master局のIP address等を設定





Step7 Master局のMax. EIRP等を設定(1)







次のページの画面に続きます

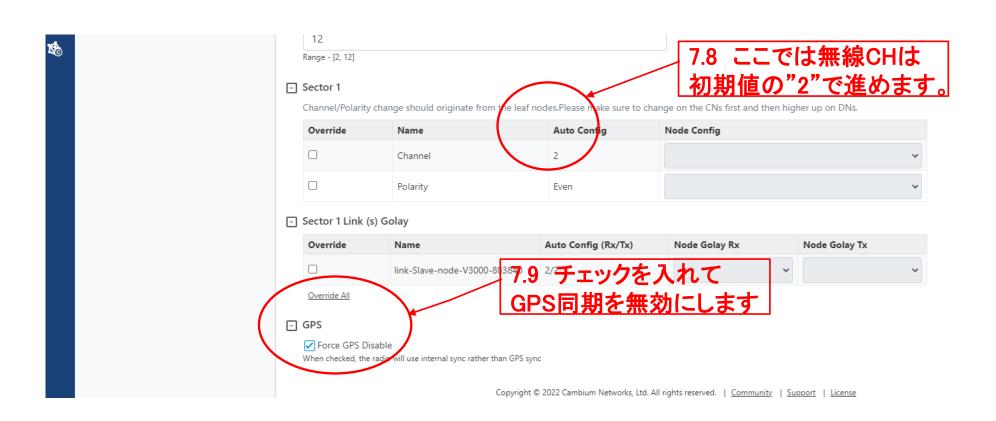
Step7 Master局のMax. EIRP等を設定(2)



Config>Nodes>Radio



前のページの画面の続き

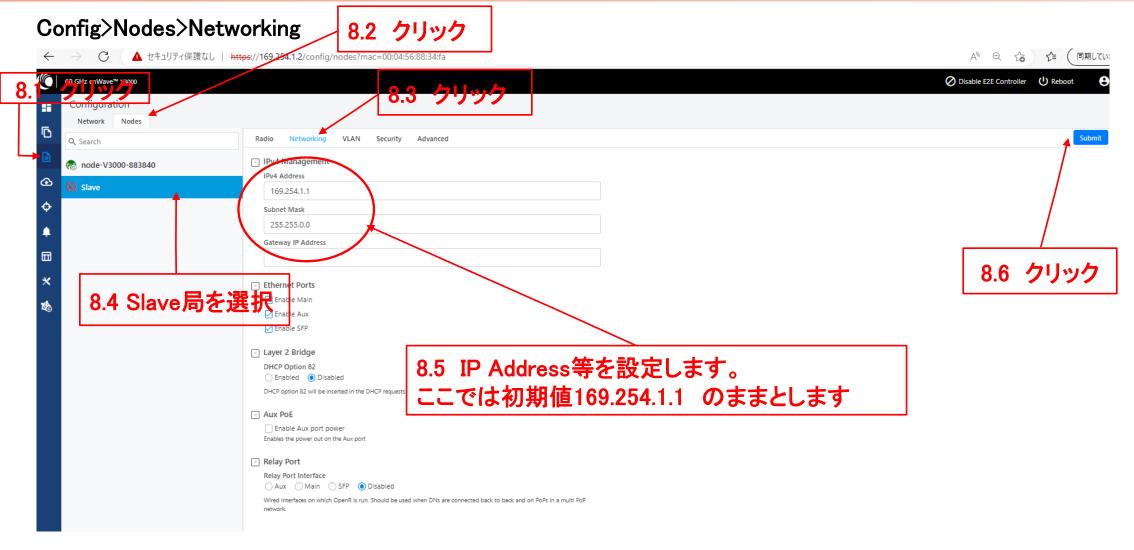




Step8 Slave局のIP address等を設定

Master局側から設定します。

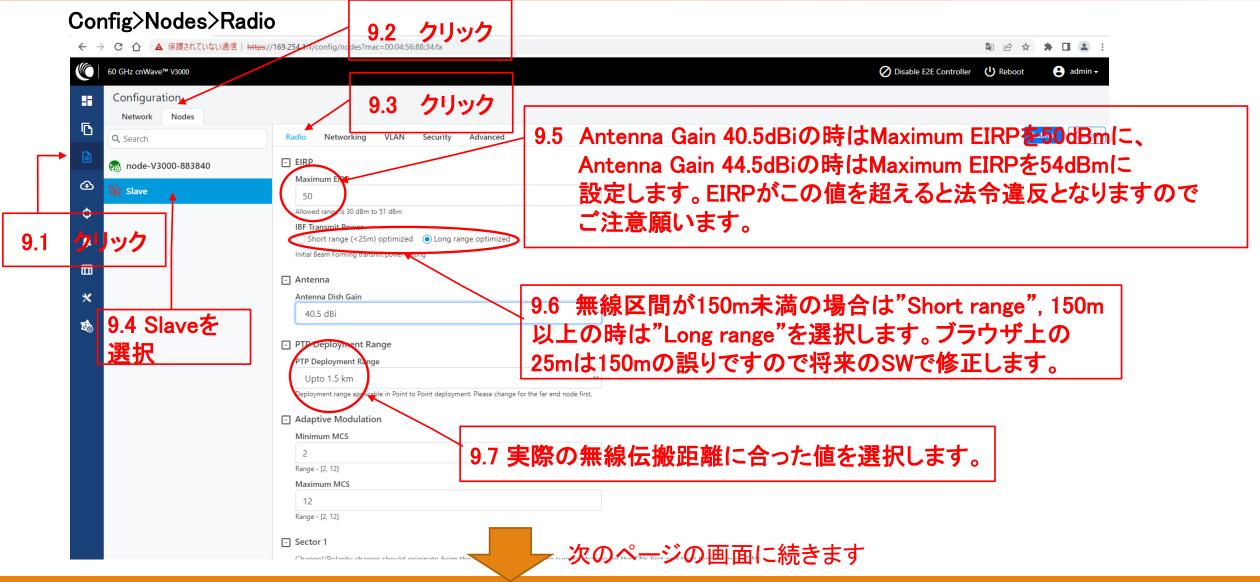




Step9 Slave局のMax. EIRP等を設定(1)







Step9 Slave局のMax. EIRP等を設定(2)

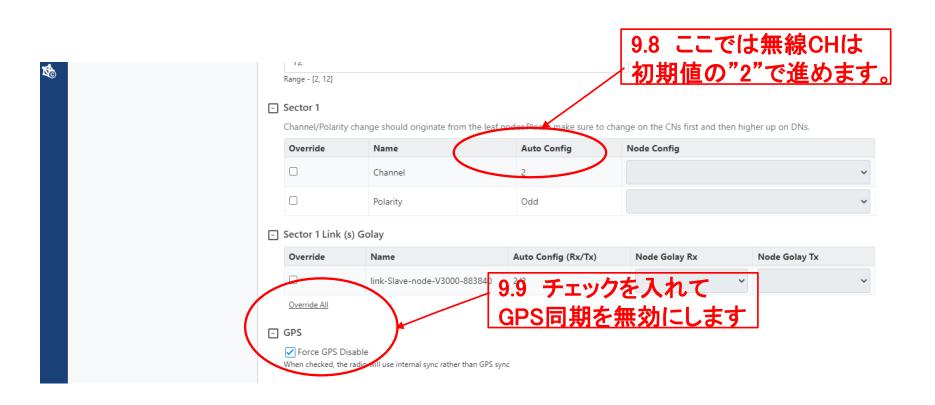
Master局側から設定します。



Config>Nodes>Radio



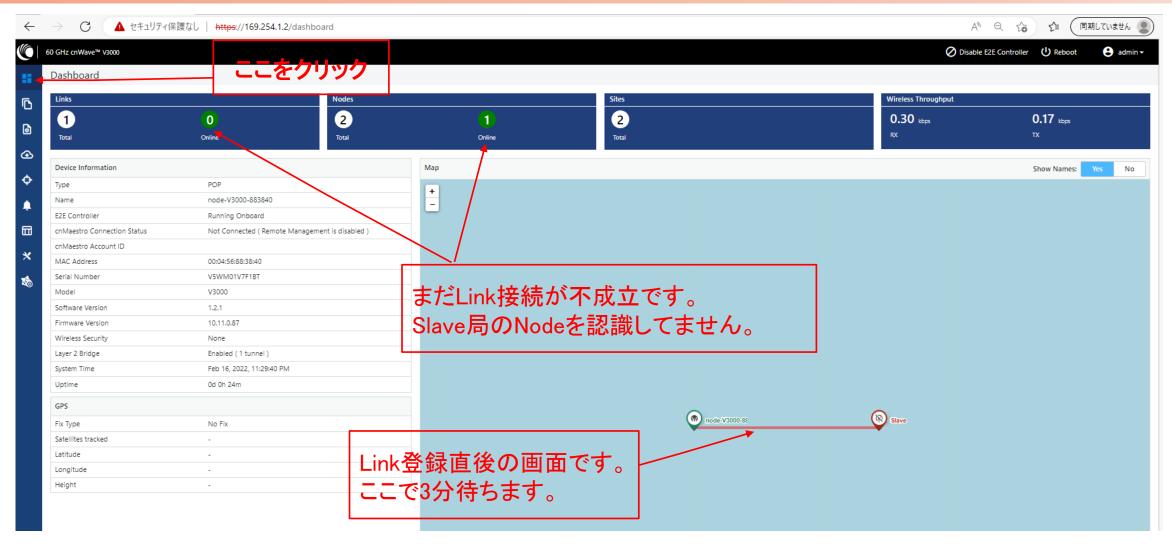
前のページの画面の続き





Step10 Link接続確認 Dashboard (1)





Step10 Link接続確認 Dashboard (2)

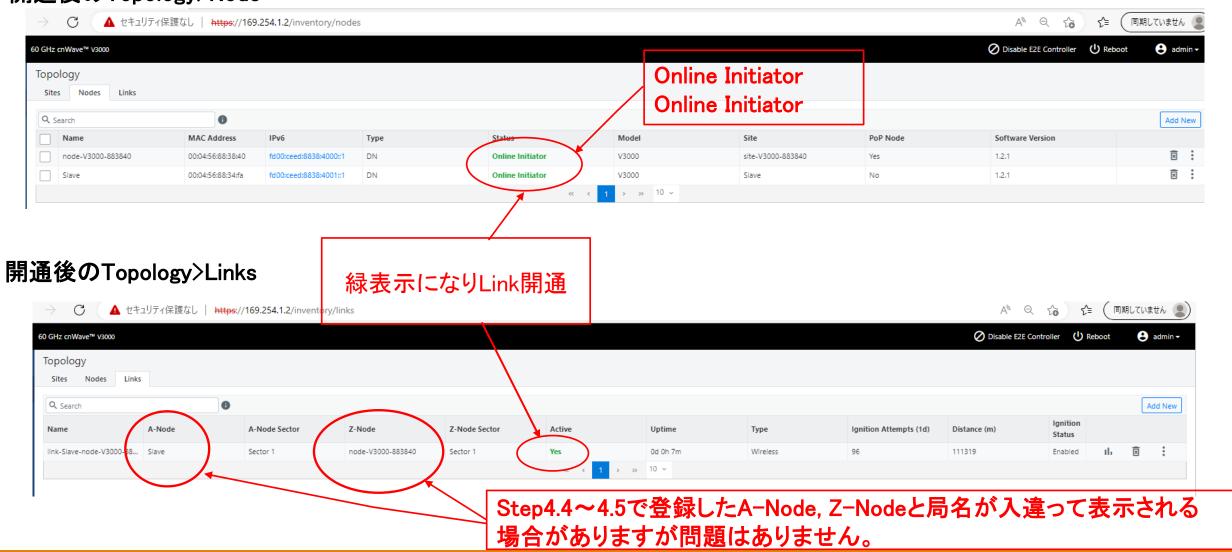




Step10 Link接続確認 Topology



開通後のTopology>Node



ご注意



- 1. PoE の電源をOFFの後、5秒以内に電源をONにするとRecovery Modeとなり起動に時間がかかる場合があります。続けてご使用の場合は電源をOFFの後、10秒以上待ってから電源をONにしてください。
- 2. Slave局のIP Address 変更はMaster局からRemoteで設定して下さい。Slave局にPCで 直にアクセスして異なるIP Addressを設定してもMaster局からの設定が優先になります。 無線チャネルもMaster局からの設定が優先されます。

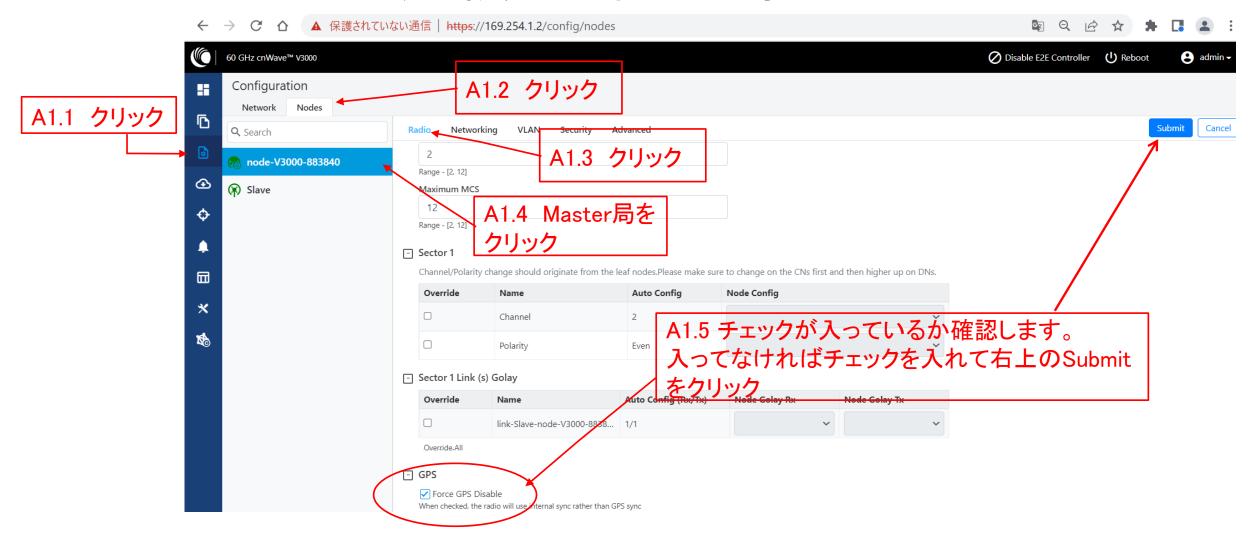
Master, Slaveで異なるパラメータを設定するとLink接続に時間がかかる、あるいはLink接続しない事があります。

Link接続しない時のみ、次頁の補足1に示しますように、GPS無効の設定を確実にするためPCを直にSlave局に接続して、Slave局のConfiguration>Radio のGPS Disableにチェックを入れてGPSを無効にします。

補足1 Link接続しない時 (1)Master局のGPS無効の設定の確認



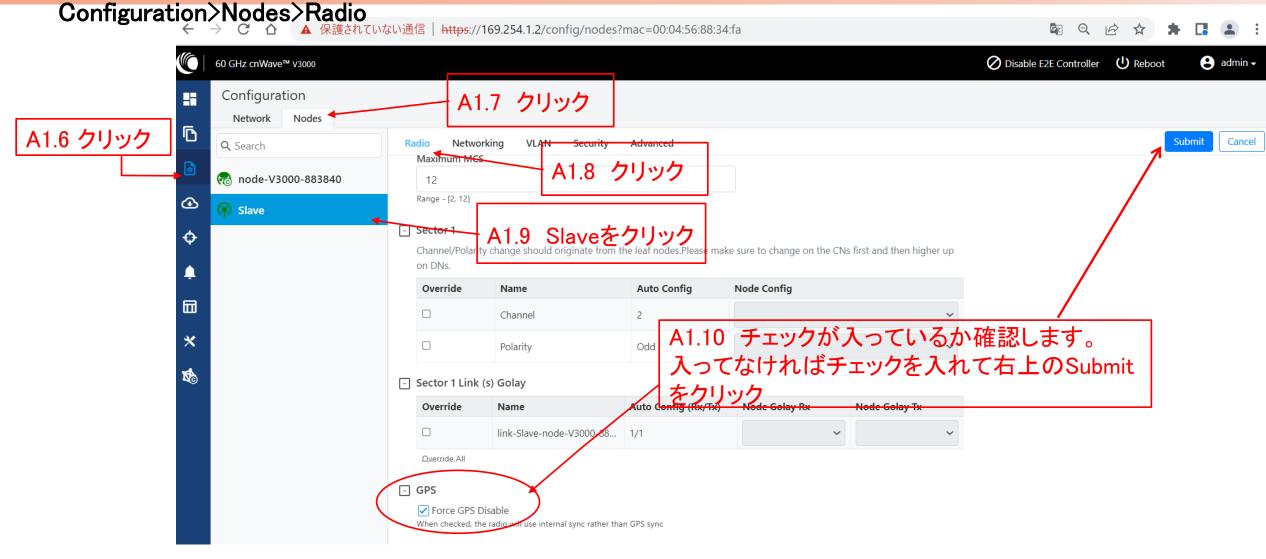
Configuration>Nodes>Radio



補足1 Link接続しない時

(2)MasterからRemoteでSlaveのGPS無効の設定の確認

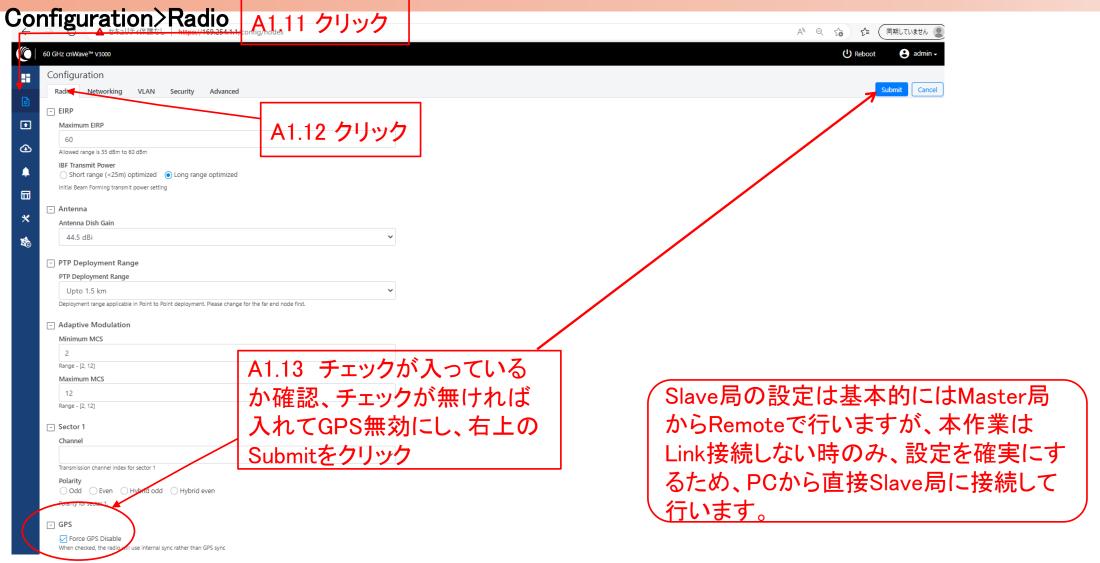




補足1 Link接続しない時

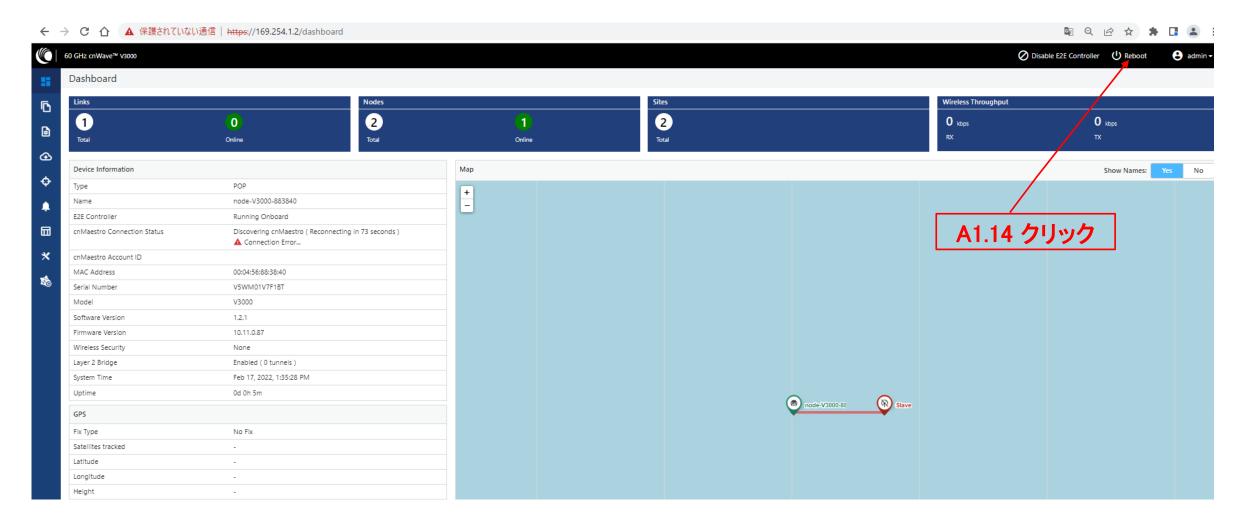
(3)Slave局に直接PCを接続しGPS無効の設定の確認





補足1 Link接続しない時 (4)Master局にPCをつなぎ無線機を再起動します。



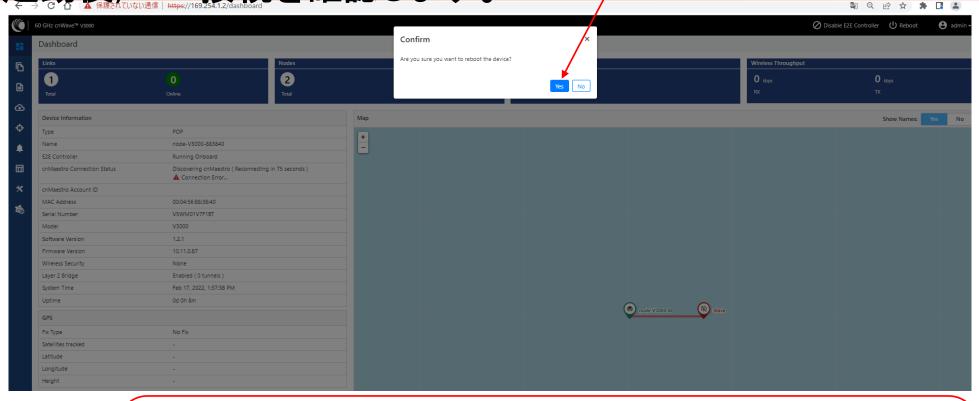


補足1 Link接続しない時

(5) 再起動後, Link接続を確認します。







A1.16 上のYesをクリックすると約2分で再起動完了します。完了すると上の局表示、線が全て緑になります。 さらに最低3分間状態監視しMasterからSlaveにPingが疎通していることも確認します。

Yesをクリック後3分経過しても改善しない場合は本補足1の手順を最初から行って下さい。それでもLink接続しない場合は対向局の電源をOFFしてFactory Resetします。これをMaster, Slave両方行い、本マニュアルのStep1からやり直して下さい。

Master局の電源をONしたままSlaveをResetすると、Reset完了後、MasterからSlaveに設定が上書きされて Slaveが初期状態に戻らない場合があります。これを避けるため対向局の電源をOFFしてResetします。

補足2 Master局、Slave局の見分け方(1)

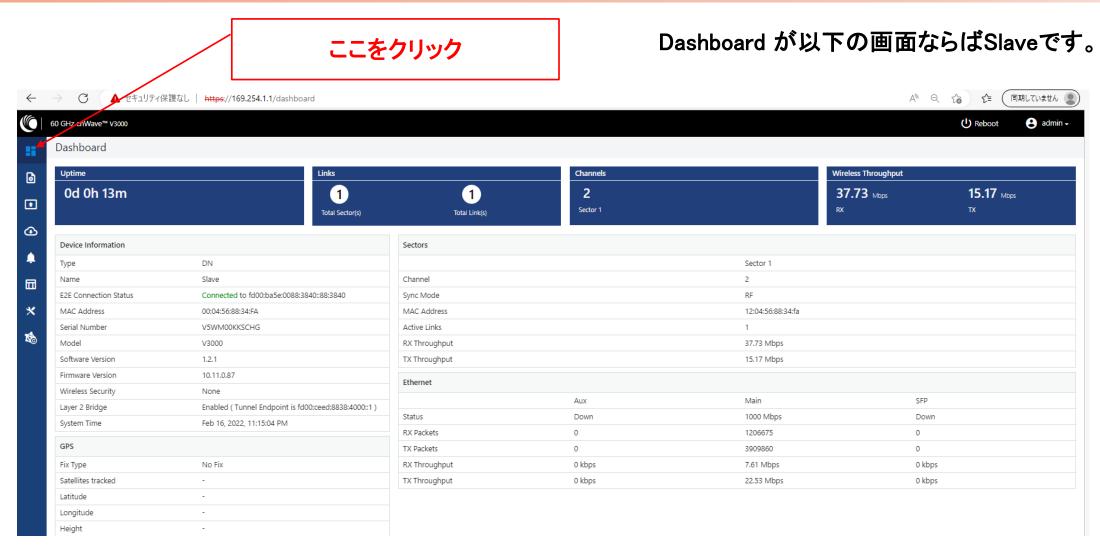
Height





補足2 Master局、Slave局の見分け方(2)





補足3 無線チャネルの変更

初期値2→4の変更例(1)





補足3 無線チャネルの変更

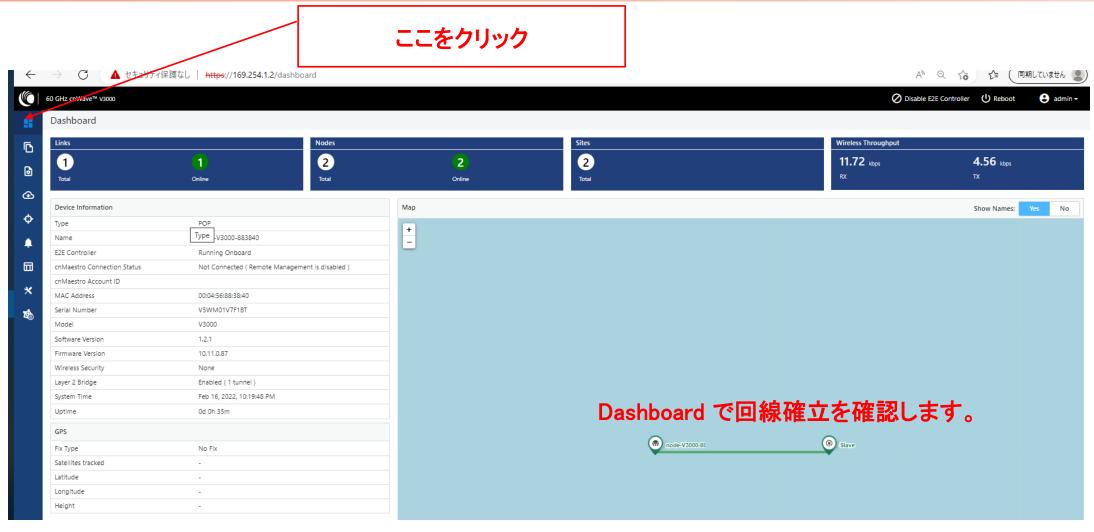
初期値2→4の変更例(2)





補足3 無線チャネルの変更 初期値2→4の変更例(3)





補足4 GPS信号受信時の表示



